



安城市歴史博物館の活用案内(見学学習)

安城市埋蔵文化財センター

はじめに

安城市歴史博物館は、平成3年2月にオープンし、安祥文化の拠点として、郷土の歴史、民俗、産業などに関する資料の調査研究を行い、その成果を広く市民に紹介する役割を担っています。私たちのふるさとの成り立ち、祖先の生活の様子を示すたくさんの収蔵品を保管しており、展示室ではそれらにふれることで、教科書や図鑑でしか見たことのない世界を広げることができます。

多様な活用が可能です

(1) 博物館見学学習(小学6年、中学2年)

小学生は、常設展示、埋蔵文化財センターの見学や、火起こしや土器さわりなどの体験を中心に、基本一コマ35分で行います。

中学生は、学級単位の見学・体験の場合、企画・特別展示の見学や青銅器さわりの体験を中心に一コマ25分で行います。その他、講話やDVD視聴などのプログラムも用意しています。

グループ見学の場合は、自由見学となります。

(2) 社会科、総合的な学習の時間等

(小学3年から中学3年)

社会科の学習に関連した学習資源を学芸員の解説を聞きながら見学したり、実際にふれたりして、実感を大切にした歴史学習をサポートします。

(3) 博物館の学習資源の活用(小中学校全学年)

①博物館での活用

常設展などに展示されていない資料や貸出利用リストに掲載されていない資料は収蔵庫に保管しています。

そうした資料の活用には別途相談にも応じます。

常設展を借り切って社会科の授業をしてみませんか!



土器さわり体験(小6見学学習)



収蔵庫・復元室見学(小6見学学習)



火起こし体験(小6見学学習)



講話、視聴覚教材視聴(小6見学学習)